

2019年10月28日

各位

会社名 エレマテック株式会社  
 代表者名 代表取締役会長 加藤 潤  
 (コード番号 2715 東証第一部)  
 問合せ先 取締役常務執行役員 清水 厚志  
 (TEL 03-3454-3526)

2020年3月期連結業績予想の修正  
剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2019年4月25日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。また、2019年10月28日開催の取締役会において、下記の通り2019年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を決議するとともに、2020年3月期の期末配当予想を修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2020年3月期 通期連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	201,000	6,750	6,500	4,550	111.12
今回修正 (B)	188,000	5,700	5,500	3,950	96.47
増減額 (B-A)	△13,000	△1,050	△1,000	△600	-
増減率 (%)	△6.5	△15.6	△15.4	△13.2	-
前期実績 (参考) (2019年3月期)	183,399	6,335	6,188	3,364	(※) 82.17

※2019年6月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度（2019年3月期）の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 修正の理由

米中貿易摩擦の長期化に伴う中国経済の減速などの影響により事業環境が大幅に悪化しており、下期以降も厳しい状況が続くものと見込まれています。このような状況の中、当社グループにおいては、自動車関連ビジネスは順調に拡大を続けておりますが、当初想定した新規案件の受注が遅れていること及びスマートフォン関連ビジネスが、市場の低迷を背景に想定を下回る水準で推移していること等により、通期連結業績予想を上記の通り修正いたします。

## 2. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正について

### （1）剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2019年4月25日公表)	前期実績 (2019年3月期 中間)
基準日	2019年9月30日	同左	2018年9月30日
1株当たり配当金	17円00銭	20円00銭	(※) 30円00銭
配当金総額	696百万円		614百万円
効力発生日	2019年12月3日		2018年12月4日
配当原資	利益剰余金		利益剰余金

※2019年6月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。なお、2019年3月期につきましては、当該株式分割前の配当金の額を記載しております。

### （2）期末配当予想の修正の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2019年4月25日公表)	20円00銭	25円00銭	45円00銭
今回修正予想		22円00銭	39円00銭
当期実績	17円00銭		
前期実績 (2019年3月期)	(※) 30円00銭	(※) 36円00銭	(※) 66円00銭

※2019年6月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。なお、2019年3月期につきましては、当該株式分割前の配当金の額を記載しております。

### （3）修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益配分を経営の重要課題と位置づけ、中期的な業績の見通しや投資計画に基づくキャッシュ・フローの状況を勘案し、配当性向（連結）40%以上にすることを基本方針としております。

今般、上記業績予想の修正を踏まえ、配当金について改めて算出し、2020年3月期の中間配当につきましては1株当たり17円、期末配当予想につきましては1株当たり22円とさせていただきます。

これにより、2020年3月期の1株当たり年間配当金は39円となり、連結配当性向は40.4%となる見込みです。

### （注）

上記の予想は、現時点で入手可能な情報にもとづき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記の予想と異なる場合があります。

以 上